

(参考) JAGA 東日本部会

第1回社会リスク研究部会 参加者 17名

開催日時 2015年6月6日（土）13:00～17:00 東洋大学

報告者 ①柴 健次（関西大学） 部会の設置趣旨と概念の提示

②本間基照（インターリスク総研）

社会リスクの軽減と、基礎自治体・経済基盤・住民の安定

③金子友裕（東洋大学）

被災地の中小企業が抱える問題—東日本大震災から4年を経て—

第2回社会リスク研究部会 参加者 13名

開催日時 2015年8月22日（土）13:00～17:00 インターリスク総研

報告者 ①田代 邦幸（インターリスク総研）

持続可能な社会の実現に向けての、地球規模での災害リスク軽減

②落谷 竹生（あづさ監査法人）

国際公会計基準審議会（IPSASB）推奨実務ガイドライン（RPG）

第1号「長期持続可能性報告」の解説

第3回社会リスク研究部会 参加者 16名

開催日時 2015年11月7日（土）13:00～17:00 福島市市民活動支援センター

テーマ 震災時の福島県の対応と現状。県職員、報道関係者に聞く。

そして財政との関わりについて

報告者 東海林広尚（福島県庁危機管理部）

福原卓（福島県文化財課）

渡邊勲（福島県庁危機管理部防災専門監）

頼金大輔（福島県庁総務部文書法務課法務担当）

三浦ともみ（共同通信社福島支局記者）

第4回社会リスク研究部会 参加者 38名

日 時：2016年2月13日（土）12:30～14:30

場 所：関西大学東京センター

報告者：青木志帆氏（東京大学）

「国立大学法人のリスクマネジメントと財務への反映」

第5回社会リスク研究部会 参加者 16名

日 時：6月11日（土）13時～17時

場 所：東洋大学白山キャンパス

報告者：和田信一氏・横井繁忠氏（PwC あらた監査法人）

「公共団体と民間企業のリスク管理に関する比較考察」

第6回社会リスク研究部会 参加者 15名

日 時：11月 19日（土）13：30～18：00

場 所：東洋大学白山キャンパス

報告者：依田俊伸氏（東洋大学）

「社会リスクへの対応と会計の果たす役割」

～社会リスクと会計の関係性についての体系化の試み～

吉田智也氏（埼玉大学）

「統一的な基準による財務書類の作成状況」

田代邦幸（株式会社インテリスク総研）

「熊本地震における企業の対応状況と、BCMに関する課題」

第7回社会リスク研究部会（部会名称変更前） 参加者 14名（会員 9名）

日 時：2017年 2月 4日（土）13:30～17:30

場 所：東洋大学白山キャンパス

報告者：天川竜治氏（宇城市総務部財政課）

「熊本地震の実態、災害対応の報告」

第8回東日本部会 参加者 18名（会員 11名）

日 時：2017年 5月 13日（土）13:30～17:30

場 所：東洋大学山キャンパス

報告者：青木志帆氏（東京大学 IR データ室）

「国立大学法人における内部評価の在り方と IR」

柴健次氏（関西大学）

「学校法人会計の問題点—予算制度と基本金制度の問題点」

本間基照氏（インテリスク総研）

「大学が抱えるリスクの評価手法の検討」

第9回東日本部会 参加者 17名（会員 6名）

日 時：2017年 10月 14日（土）13:30～17:00

場 所：静岡県総合研修所「もくせい会館」

報告者：金嶋千明氏（静岡県庁危機管理部危機報道監兼危機管理監代理）

「静岡県の地震・津波対策」

楠城一嘉氏（静岡県立大学）

「地震予知研究の現状と地震リスク評価」

中山雄二氏（静岡県庁教育委員会義務教育課）

「静岡県の行政評価に見るアカウンタビリティの変容とその課題」

上野雄史氏（静岡県立大学）

「財務報告においてリスク情報をどのように表示、開示すべきか

～オンバランスされる情報とそうでない情報の概念整理」

第 10 回東日本部会 参加者 14 名（うち会員 12 名）

日 時：2018 年 2 月 17 日（土）12:00～14:45

場 所：関西大学東京センター

報告者：蕗谷竹生氏（あずさ監査法人）

実務報告「最近の IPSASB の会計基準の開発動向」

高橋啓介氏（財務省主計局法規課公会計室）

実務報告「平成 28 年度 国の財務書類と国の公会計の取組みについて」

第 11 回東日本部会 参加者 14 名（うち会員 13 名）

日 時：2018 年 6 月 2 日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学東京センター

報告者：金子良太氏（國學院大學）

実務報告「米国 GASB の地方政府会計基準設定の特徴」

城多努氏（広島市立大学）

実務報告「公立大学法人化と現状」

第 12 回東日本部会 参加者 9 名（うち会員 9 名）

日 時：2018 年 11 月 10 日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学東京センター

報告者：吉本理沙氏（愛知大学）

研究報告「固定資産台帳情報と非財務情報を用いた自治体の課題の可視化
－事例を中心に－」

本間基照（MS&AD インターリスク総研）

実務報告「今年度の自然災害（地震、風水害）の特徴と、
地方自治体への国庫負担の課題」

第 13 回東日本部会 参加者 16 名（うち会員 14 名）

日 時：2019 年 6 月 8 日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学関西大学東京センター

報告：(1) 大塚 成男（千葉大学）

「地方公会計における財務書類の空洞化」

(2) ミネルヴァベリタス株式会社 東京支社長 田代邦幸

「気候変動への適応を視野に入れた災害対策の現状と課題」

第 14 回東日本部会 参加者 13 名（うち会員 12 名）

日 時：2019 年 11 月 2 日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学関西大学東京センター

報告：（1）磯 秀雄（公認会計士）

「組織と公認会計士」

（2）小林 麻理（早稲田大学、前会計検査院長）

「業績検査の重要性」

第 15 回東日本部会 参加者 10 名（うち会員 9 名）

日 時：2020 年 2 月 29 日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学関西大学東京センター

報告：（1）青木 孝弘（会津大学短期大学部）

「震災復興における連携支援とリスクマネジメント」（研究報告）

（2）高橋 啓介（財務省）

「平成 30 年度国の財務書類と国の公会計の取組みについて」（実務報告）

第 16 回東日本部会 参加者 28 名（うち会員 25 名）

日 時：2021 年 2 月 27 日（土）14:00～17:00

場 所：web 開催

報告：（1）東京大学 本部 経営企画部 IR データ課長 青木 志帆

「東京大学の統合報告と財務諸表の在り方について」（実務報告）

（2）MS&AD インターリスク総研株式会社 本間 基照

「新型コロナウィルスへの対応について」（実務報告）

第 17 回東日本部会 参加者 18 名（うち会員 18 名）

日 時：2021 年 7 月 24 日（土）14:00～17:00

場 所：web 開催

報告：（1）公認会計士 磯 秀雄

「指定管理者制度の現実と PPP の課題」（実務報告）

（2）鳥飼総合法律事務所 特別顧問、関西大学社会安全学部 非常勤講師

株式会社ビープロシード 取締役 大森 勉

「経営戦略リスクマネジメントの実践と今後の展望」（実務報告）

第 18 回東日本部会 参加者 15 名（うち会員 15 名）

日 時：2021 年 11 月 27 日（土）14:00～17:00

場 所：web 開催

報告：（1）岡野知子・田村真介（石巻専修大学）

「東日本大震災復興から 10 年の現状と課題」（研究報告）

—石巻市における自治体と中小企業のヒヤリング調査に基づいて—

（2）佐藤綾子（富山国際大学）

「地方議会の予算・決算サイクルにおける情報ニーズ

—甲府市議会新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の事例—」（研究報告）

第19回東日本部会 参加者 15名（うち会員 15名）

日 時：2022年2月11日（金・祝）14:00～17:00

場 所：web 開催

報告：（1）本間基照（MS&AD インターリスク総研株式会社）

「脱炭素：カーボンニュートラル」

（2）蘆谷竹生（日本公認会計士協会）

「気候変動の報告と国際公会計基準」